

# 公益財団法人小山台教育財団 2023 年度事業報告

## (2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで)

2023 年度では、社会活動のウィズコロナからポストコロナへの転換の流れを踏まえて、当財団は各事業において、新型コロナウイルス感染拡大以前の状態への回帰に努めた。コロナの影響を最も受けた国際交流事業に於いても、ドイツ、英国および台湾への渡航を全て実施することができた。具体的な 2023 年度における事業別実施状況は以下の通り。

### I. 国際交流事業（公益目的事業）

国際交流を通じて青少年の国際相互理解教育および異文化体験を行うとともに、真に日本を理解する能力を育てるための海外体験派遣、交換交流派遣および海外チャレンジ支援を実施している。2023 年度は、英国、ドイツおよび台湾への海外渡航を実施した。

#### 1. 海外体験派遣

対象となる大学生・高校生を英国ボーンマス市に派遣し、ホームステイをしながらキングス・カレッジで世界各国の青少年とともに語学研修を受講するプログラム。本年度は、高校 1 年生はエクスペリエンス・コース、高校 2 年生以上はインテンシブ・コースの研修を受講した。財団が指名した大学生リーダー 2 名が同行し、財団が指定した添乗員と連携して、現地における取りまとめ役として派遣生の相談や安全確保に努めた。当初計画をしていたボーンマス市近郊の私立トマスハーディースクール校との交流は、先方の事情により実施ができなかった。

- (1) 参加者：品川区立都立高等学校（小山台、大崎、八潮）の生徒およびその卒業生である大学生計 20 名（含リーダー 2 名）
- (2) 活動期間：2023 年 5 月～9 月（派遣期間：7 月 30 日～8 月 21 日）

#### 2. ドイツ交換交流派遣

ドイツ・ベルリン市の私立カニジウスコレク・ギムナジウム校との連携により、対象となる学生のドイツ派遣とドイツ側学生の日本受入とを原則として隔年で行っている。2023 年度はドイツ派遣の年にあたり、ドイツ人家庭でホームステイをしながらドイツ側学生およびその家族との交流を行った。大学生リーダーおよび財団関係者が同行し、現地に於ける取りまとめの役割を果たした。また帰国後は、2024 年度の訪日ドイツ団の受入準備を行った。

- (1) 参加者：品川区立都立高等学校（小山台、大崎、八潮）の生徒およびその卒業生である大学生計 10 名（含リーダー 1 名）
- (2) 活動期間：2023 年 5 月～9 月（派遣時期：8 月 4 日～26 日）

### 3. 台湾交換交流派遣

日本側学生を台湾の大学に派遣し、台湾側学生と一緒に大学における講義および体験学習を受講し、現地の歴史・文化に触れるとともに国際交流を推進するプログラム。2023年6月に、連携先である環球科技大学より、2024年夏に大学を閉校するため今後の交流活動の継続は難しい旨の連絡を受け、当年度は台北の東呉大学と従来同様の国際交流活動を行った。

- (1) 参加者：品川区内都立高等学校を卒業した大学生10名（含リーダー1名）
- (2) 活動期間：2023年11月～2024年3月（派遣期間：2024年3月8日～17日）

### 4. 海外チャレンジ支援

海外における留学・研修・専門的研究・インターンシップ・ボランティア・芸術・スポーツ等の活動を通じて、国際的視野に立脚した教育機会ないし目的達成のための研鑽に必要な費用の一部を助成するプログラム。助成対象者は品川区内都立高等学校の卒業生である大学生。

- (1) 長期留学助成受給者：3名  
留学先：University of Torino（イタリア）、University of Essex（英国）、University of Lisbon（ポルトガル）各1名
- (2) 多様性キャリア開発助成受給者：該当者なし

## II. 奨学育英事業

### 1. 品川区内都立高等学校向け奨学育英事業（公益目的事業）

品川区内都立高等学校に在籍する就学意欲のある有為な生徒で、経済的理由で学業が困難なものに対して奨学金の給付を実施した。

- (1) 一般奨学金（29名）
  - ① 対象：高校2年生以上の生徒
  - ② 給付額：6月から翌年3月まで月額1万5千円（1人、年間15万円）
- (2) 臨時奨学金（12名）
  - ① 対象：高校1年生もしくは家庭状況の急変等で緊急に援助が必要になった生徒
  - ② 給付額：10月から翌年2月まで月額1万5千円（1人、年間7万5千円）

### 2. 都立千歳丘高校向け奨学育英事業（相互扶助等事業）

都立千歳丘高校関連財団丘和会から当財団が受領した寄付金を原資として、千歳丘高校生徒に対する育英奨学金として特別奨学金を支給するものであり、下記給付を実施した。

- (1) 特別奨学金（1名）
  - ① 対象：千歳丘高校生徒
  - ② 給付額：1人あたり年間10万円

### III. 社会教育事業（公益目的事業）

社会公共の教育および文化の発展に寄与するため、地域住民等に対する生涯学習の推進および文化の向上に関する事業を実施した。

#### 1. 公開文化講座

地域住民等を対象として、公開文化講座を開催した。

- (1) 募集対象：主として品川区、大田区、目黒区の住民
- (2) 開催実績：6回
- (3) 講座内容：文化、健康、音楽等をテーマとする講座およびコンサート

#### 2. ランチタイムコンサート

地域住民等一般聴衆を対象として、音楽を通じた憩いの場を提供することを目的として開催した。

- (1) 参加対象：品川区、大田区、目黒区の住民・職域を中心とする一般向け
- (2) 開催実績：11回
- (3) コンサート内容：声楽、チェロ、ピアノ

#### 3. 寺子屋小山台

企業の第一線で活躍するビジネスマンを対象として、日本社会の中核を担う人材を育成するためのリーダー養成講座を開催した。

- (1) 募集対象：品川区内都立高等学校の卒業生を中心とする社会人
- (2) 開催実績：9回
- (3) 講座内容：政治・経済・国際関係等をテーマとする講義および討論

#### 4. 中学校のクラブ活動の支援

東京都立小山台高等学校が中学校の課外クラブを対象として行う、技術等の向上のための講習会の開催を支援した。

- (1) 受講対象：品川区、大田区、目黒区の中学校課外クラブ部員
- (2) 開催実績：4回
- (3) 活動内容：小山台高等学校と協議して実施

#### 5. 暮らしに役立つ講座

社会保険労務士、行政書士、税理士を講師として、日々の生活に役立つテーマを取り上げて解説講座を開催した。

- (1) 募集対象：品川区内都立高等学校生徒の保護者ならびに近隣住民
- (2) 開催実績：2回
- (3) 講座内容：暮らしに役立つ所得税の話、遺言書・相続・社会保障の話

#### IV. 学校教育事業（相互扶助等事業）

都立小山台高等学校の教育環境の整備を図ること並びに小山台高等学校生徒の健全な心身の育成を増進するために、小山台高等学校に対し下記支援活動を実施した。

1. 進路指導・学力向上助成
2. 学校行事・班活動補助（含コロナ対策支援）
3. 学校広報助成
4. 定時制助成

#### V. 海外派遣者ネットワーク事業（相互扶助等事業）

当財団が実施する国際交流事業に参加した海外派遣経験者を主体とする会員組織を通じて、これら派遣経験者間の相互交流・海外からの交換経験者との交流等の活動を実施した。

##### 1. 国際的相互交流活動

来日外国人、在日外国人との交流活動および海外とのオンライン交流・・・開催実績：該当なし

##### 2. 会員ならびに学生との相互交流活動

会員相互ならびに会員と当財団の国際交流における海外体験・交換交流派遣生ないし参加経験をもつ学生との交流活動・・・開催実績：3回

#### VI. 会館運営事業（相互扶助等事業）

小山台会館の会議室・ホールを、財団内の打合せに加えて教育・福祉・文化の向上等に資する会議・会合・懇親の会場として運営した。また、会館運営事業の在り方見直しおよび会館利用率向上に向けた対応策・改善策を取りまとめた。

年間利用実績：2,694件

#### VII. 財務

##### 1. 有価証券

2023年度償還期限到来債券7億円について、資産運用規程に定める基準に従い、債券入替売買5億円および上場投資信託（ETF）2億円の買付を実施した。2023年度末の保有有価証券は債券62億円、上場投資信託（ETF）2億円。

##### 2. 寄附金

当財団の事業の更なる発展を期して、次世代を担う高校生・大学生の育成を主眼とする特定寄附金および使途の指定のない一般寄附金の募集を実施。多数の方々からの寄附金が寄せられ、当財団事業を支える財務基盤の強化に貢献した。

以上

2023 年度事業報告の附属明細表  
(2023 年 4 月～2024 年 3 月)

I. 国際交流事業

1. 海外体験派遣：20 名（渡航実施）

	男子	女子	合 計
高校生	8	9	17
大学生	1	2	3
合 計	9	11	20

2. ドイツ交換交流受派遣：10 名（渡航実施）

	男子	女子	合 計
高校生	1	6	7
大学生	1	2	3
合 計	2	8	10

3. 台湾交換交流派遣：10 名（渡航実施）

	男子	女子	合 計
大学生	3	7	10
合 計	3	7	10

4. 海外チャレンジ支援：3 名

区分	男子	女子	合 計
長期留学	2	1	3
短期研修	0	0	0
多様性キャリア開発	0	0	0
合 計	2	1	3

II. 奨学育英事業

1. 一般奨学金：29 名

高校	男子	女子	合 計
小山台	7	4	11
大崎	7	11	18
八潮	0	0	0
合 計	14	15	29

2. 臨時奨学金：12 名

高校	男子	女子	合 計
小山台	3	0	3
大崎	4	4	8
八潮	0	1	1
合 計	7	5	12

### 3. 特別奨学金：1名

高校	男子	女子	合計
千歳丘	0	1	1

## III. 社会教育事業

### 1. 公開文化講座（場所：小山台会館）

講師	題目	来場者数 会場	来場者数 WEB	来場者数 合計
小川 和久	緊迫する国際情勢と日本の安全保障	51	12	63
山根 和乃	アロマセラピー 植物がもたらす豊かな香りで、心地よい毎日を楽しむ	54	配信 無し	54
堀野 正勝	地図に観る小山台とその周辺の地形	64	15	79
小山 雅久	日本として中国をどうみるか	33	14	47
安西 英明	秋の味わい方 林試の森公園で秋の鳥、花、虫を楽しむ	19	配信 無し	19
加納 民夫	レクチャーコンサート	80	配信 無し	80
	合計	301	41	342

### 2. ランチタイムコンサート（場所：小山台会館）

月	出演者名（コーディネーター）	演奏	来場者数 （概算）
---	----------------	----	--------------

4月	荻野 真妃 (沢田 千秋)	ピアノ	66
5月	都築 小百合 (沢田 千秋)	ピアノ	44
6月	恵須川 理津子 (沢田 千秋)	ピアノ	49
7月	飯島 聡史 (沢田 千秋)	ピアノ	55
8月	お休み		
9月	竹内 麻美 (沢田 千秋)	ピアノ	45
10月	夏秋 裕一 里見 有香 (沢田 千秋)	チェロ ピアノ	50
11月	岡田 頼祈 關 奈々子 (沢田 千秋)	バリトン ピアノ	36
12月	柴田 百慧 (沢田 千秋)	ピアノ	45
特別講演	小山台高校 ブラスバンド班 (沢田 千秋)		126
1月	中里 聖南 (沢田 千秋)	ピアノ	58
2月	野口 花恋 佐藤 美晴 (沢田 千秋)	ピアノ	63
3月	お休み		
	合計		637

### 3. 寺子屋小山台 (場所：小山台会館)

	講師	内容	来場者 数 合計
プレ	福川 伸次	受講生にのぞむこと	12
	藤井 浩行	「自分が源泉」というあり方	
1	大澤 佳雄	リーダーシップ論	11
2	北野 尚宏	国際貢献	12
3	川上 高志	日本の政治について	12
4	朝岡 聡	リーダーとしての伝え方	12
5	村山 勝彦	グローバルサウスの大国インドと日本	12
6	朱 建榮	中国から見た日本	11

7	福川 伸次	これからの日本	12
8		受講生発表	10
		合計	104

#### 4. 中学校クラブ活動支援

活動内容	日付	参加者数
剣道技術講習会	2月12日	28
ソフトテニス技術講習会	3月31日	11
管打楽器講習会	2月11日	210
茶道お点前教室	3月16日	13
合計	4回	262

#### 5. 暮らしに役立つ講座（場所：小山台会館）

	講座名	講師	来場者数 会場	来場者数 会場	来場者数 WEB
1	暮らしに役立つ税金の話：所得税編	税理士 原田 文香	24	16	40
2	「遺言書」にも断捨離を！	社労士・行政書士 喜多村郁子	22	16	38
	合計		46	32	78

#### IV. 学校教育事業

分類	事業名
進路指導・学力向上助成	キャリア教育推進
	小論文特別講習
	2学年勉強合宿
	大学入試過去問題集
	進路指導用資料

	理科講義実験
学校行事・班活動補助	合唱コンクール
	運動会物品購入
	運動会団席設置
	運動会医師等謝礼
	マラソン大会
	夏季合宿コーチ経費助成
	施設賠償責任保険
	ブラスバンド班演奏会
	保健室生徒対応補助
	新型コロナ対策費
学校広報助成	学校案内パンフレット作成費
	学校案内ポスター作成費
定時制	実習教材援助
	キャリア教室謝金
	授業講師・班活コーチ費用助成
	学校行事助成費
	生徒褒賞費
	班活動助成費
	学習・生活相談支援
その他	100周年記念品

## V. 海外派遣ネットワーク（相互扶助等事業）

### 1. 国際的相互交流活動

該当なし。

### 2. 会員向け相互交流活動

活動内容	開催日	参加人数
1. レクリエーション（親子向け企画を実施）	7月17日（月・祝）	51
2. 外語大視察	11月26日（日）	4
3. S.BRANCH 大同窓会	12月16日（土）	43
合計		98

3. 会員及び当財団役員等への情報提供  
該当なし。

#### VI. 会館運営事業

##### 会館利用状況

施設名	収容人数	年間利用件数
203 会議室	20	246
204 会議室	20	344
205 会議室	55	342
207 音楽室	45	392
301 会議室	8	212
302 会議室	8	221
303 中ホール	50	240
304 大ホール	130	495
B01 談話室	40	178
10A 多目的ホール	—	24
合計	376	2,694

以上